

平成 30 年度 第4回 八百津町地域公共交通協議会(会議要旨)

日 時	平成 31 年 2 月 26 日(火) 午前 10 時 00 分～午前 11 時 00 分			
場 所	八百津町役場防災センター			
委員 ■出席 □欠席	■野田昭宏	■山本俊浩	■林直樹	■館林久宜 (代理:長谷川泰幸)
	■山口瑞信	■居波裕	■後藤一夫	■磯貝真司
	■鈴木隆史	■小倉保二	■酒井有作	□田中学
	■今尾和浩	■水野昭人 (代理:森隆行)	■倉内文孝	■石井弘光 (代理:加藤良治)
	□柘植伴美	■金子政則	■堀部義郎	
内 容	<p>1. あいさつ</p> <p>2. 報告事項</p> <p>(1)地域公共交通確保維持改善事業 事業評価の書面議決結果について</p> <p>(2)第三者評価委員会について</p> <p>3. 協議事項</p> <p>(1)八百津町地域公共交通網形成計画(素案)について</p> <p>(2)パブリックコメントの実施について</p> <p>(3)その他</p>			
主な質疑応答	<p>2. 報告事項</p> <p>(1)地域公共交通確保維持改善事業 事業評価の書面議決結果について</p> <p>(2)第三者評価委員会について (質疑なし)</p> <p>3. 協議事項</p> <p>(1)八百津町地域公共交通網形成計画(素案)について</p> <p>(委員) 中川辺駅までの接続や巡回バスの必要性についてその必要性をデータ等で補足できるのであれば明記しておく必要がある。</p> <p>(委員) 計画策定の初年度と 2 年目まではソフト施策について国から補助金が出るので、前倒しで実施できる事業があれば実施したほうが良い。</p> <p>(委員) 数値目標については、八百津町での利用者数や満足度といった、もう少しざっくりとしたもので良いと思う。また、成果指標については多すぎるのももう少し精査してはどうか。</p> <p>(委員) 地域の協議会についてこの地域公共交通会議との区別できるような名称で統一してはどうか。</p> <p>(委員) 評価指標についてはいろいろ考えがあるが、満足度なども一つの指標として考えられるのではないか。また、負担額について利用者一人あたりで</p>			

	<p>の負担だけでなく、利用者だけでなくみんなで支えたと行った視点からの指標のほうが良いではないか。</p> <p>(委員) 県の補助金について、試行運行は補助対象にならないことを伝えておく。</p> <p>(議長) 今回提示の原案の方向で、倉内先生や運輸支局の指導を仰ぎながら進めていくということでよいか。</p> <p>→(異議なし)</p> <p>(2)パブリックコメントの実施について</p> <p>(委員) パブコメは町のルールでやっていただければよいが、素案について大きく変わる場合はパブコメに出す前に委員に書面でも良いので提示してほしい。</p> <p>→(事務局)承知した。</p> <p>(3)その他 特になし</p>
--	--